

～第8回村民との意見交換会及び議会報告会～

特別号 議会だより



日本一人口の多い村

写真：政策提起項目より



氾濫した比謝川



危険な波平残波線と農道交差点



渡慶次小学校通学道路



定期的な清掃が必要な瀬名波ガー



防犯灯の無い通学路



雑草で見通しのわるい国道バイパス



～村民の思いを村政へ！～

読谷村議会基本条例第4条7項

議会は、全議員の出席のもとに村民に対する議会報告会を少なくとも年1回開催して議会の説明責任を果たすとともに、村民の意見を拝聴して議会活動の活性化を図るものとする。

日 時:平成27年11月8日(日) 午後7時～9時 場 所:親志公民館 参加者:13名	長濱 山城 上地 與那覇 伊佐 宗則 正輝 利枝子 徳雄 眞武	A 班
日 時:平成27年11月13日(金) 午後7時～9時 場 所:大湾公民館 参加者:12名		
日 時:平成27年11月12日(木) 午後7時 場 所:喜名公民館 参加者:16名	神谷 嘉栄 上地 榮 新垣 修幸 新城 昭彦 國吉 雅和	B 班
日 時:平成27年11月12日(木) 午後7時30分 場 所:波平公民館 参加者:23名		
日 時:平成27年11月14日(土) 午後7時～8時45分 場 所:比謝団地自治会、 参加者:11人	伊波 篤 知花 徳栄 津波古 菊江 仲眞 朝雄 仲宗根 盛良	C 班
日 時:平成27年11月17日(火) 午後7時30分～9時 場 所:宇座公民館、 参加者:50人		
日 時:平成27年11月12日(木) 午後8時～午後9時30分 場 所:瀬名波公民館 参加者:19名	比嘉 幸雄 當間 良史 山内 政徳 城間 勇	D 班
日 時:平成27年11月21日(土) 午後8時～9時20分 場 所:波平団地 参加者:10名		

第8回村民との意見交換および議会報告会実施される。

各会場活発な質疑・意見

村民に聞かれた議会の実現を目的とした、村民と議会の第8回「意見交換会」が6ヶ所の自治会と2ヶ所の団地自治会で行われた。

これは、村民に身近な議会の実現、村民参加の拡大などを主旨とする「読谷村議会基本条例」に則り開催されたものである。

各会場では、参加村民からの活発な質疑、意見、要望などがあり、日頃は村行政に質す立場の議員も、現場で答弁できること、確認や調査を要することなど分けながら進行、とりまとめにおおわらわであった。

議会では、整理した意見を参考に全員協議会で検討および集約を行った。

読谷村議会では、議会基本条例の理念具体化とフレッシュで闊達な議会を目指し、より効果的な村民との意見交換会を開催していく。

開催に際し、各自治会役員はもとより多くの村民にご協力いただいたことに感謝申し上げます。





道 路

報告会の質問内容

議員の回答

Q 国道バイパス陸上競技場東側の雑草が伸びていて見通しが悪く、中学生の横断があり危険である。	A 担当課として国道事務所にお問い合わせする。 (現在は整備されている。)
Q 生活道路整備費の増額を提言しているが、監視、評価、結果まで確認すべきではないか。	A 担当課としては平成28年度に大幅増額を予定している。
Q 街路樹の植栽清掃の頻度が少なくなっているように思う、早期対応すべき。	A 担当課に要請した。
Q 大木く比謝線は児童生徒の通学路であり、安全確保の面から一方通行の方策はないか。	A 児童生徒の通学の安全を確保するのは重要なことです。一方通行の規制は地域住民のコンセンサスが基本であり、地域住民とも連携し、導入が可能かを提起してまいります。
Q 先進農業支援センター入口付近の信号灯の設置要請後の状況はどうなっているか。	A 総務課から嘉手納署へは申請しているが、確認したところまだ返事はない。
Q 生徒の通学路には防犯カメラを取り付けていただきたい。	A 不法投棄の予防のためカメラを取り付けている。教職員からも同様な意見があり、そのように要請した。
Q 県道6号線の歩道の草刈りと歩道上のモクマオの木の根っこで歩行者のケガ人も出ていて役場、中部土木事務所に連絡をしても対応がされない。どのように考えるか。	A 県道6号線の歩道の件は16日に現場確認をして執行部に早めの対応をうながした。その後、歩道の草刈りとモクマオの木の根も取り除かれる。
Q 中央残波線が開通したが、高志保から座喜味に向かう県道12号線の波平東門交差点付近の交通量が多い。信号機の設置は出来ないか。	A これまでも一般質問も出されている。当局へ再度要請をした。
Q 波平幹線農道と波平残波線の丸大スパーから降りて来る合流地点で事故等が多く危険である。点滅信号機の設置は出来ないか。	A この道路は以前から事故も多く一般質問もよく出されている。16日に現場調査をして担当課へ要請した。検討をして行く。
Q 前島地区入口の交差点の左折が狭く感じ、対向車とすれ違う時に危険である、改良が出来ないか。	A 現場確認をして、担当課に対応をうながす。現場を確認して対応を検討する。
Q 渡慶次小学校から宇座5班に抜ける道路は児童生徒の安全が心配なので、渡慶次から歩道設置を早急に求めたい。	A その実現のために提起をしていきます。
Q 川平の残波線に入る道はレンタカーが多く非常に危険なので、立て看板を大きくして表示が欲しい。	A 立て看板の設置を含め、安全確保面から改善を求めて参ります。
Q 中央残波線が開通してから波平団地前の交通量が増し、事故が起きないか心配している。違法駐車も多くコーナー部分に(子供に注意)とか(スピード落とせ)などの看板を設置できないか。	A 現在看板を3枚設置してある。



渡慶次小前



会 場





道路

Q 読谷郵便局の駐車場が狭く隣には小学校の裏門があり事故がたびたび起こる何か対策はできないか。

Q 再編交付金事業について、基地関係調査特別委員会への説明はあったか。

Q 自治会の補助金交付方法については面積など偏らず平等に行うべきではないか。

Q 公共下水道について、喜名区はいつ頃になるのか。

Q ハイランドの合併浄化槽が老朽化していつ止まるか心配である。下水道事業をハイランドから優先できないか。村に相談しているが議会としても要請できないか。

Q 古中の運動場からの赤土の対策はどうかできないか。

Q 旧小糸製作所跡地の件についてはどうなっているのか。早めに解決してもらいたい。

Q 公民館活用の事業（わんぱく広場や児童館的な活用等）を拡大していただきたい。

Q 旧読谷中学校跡地の跡地利用で公共用地の誘致は出来ないか。

Q 児童数が増えている渡慶次小学校を改築できないか。

Q 瀬名波・宇座の境界、御願の前原の崖上から不法投棄がある。

Q 波平団地では現在3か所でごみの収集をしているが、団地以外の人がごみを捨てている。団地としては、各班（16カ所）で収集できないかを役場に相談したところ、行政としてはよいが、業者には断られている状況であると

A 現場を調査し、郵便局サイドに要請したい。

A 平成27年10月9日（金）午後1時30分、村当局より再編交付金事業について基地関係調査特別委員会に説明があった。その後12日（火）に村長同席で全員協議会にて説明があり、楚辺、大木、渡具知自治会より再編交付金を活用した地域振興について村長に要請があり決断したとのことであった。

A 面積割については、総額1億1千万円余から約233万円余である。交付算定項目は基本交付額、地域振興額、加算額、特例加算費など13項目あり平等につとめている。

A 本村の下水道普及率は県平均にも達してなく、低い状況にあり充実拡大するよう要請した。

A 現在流域下水道は伊良皆まで接続されている。今後古堅・大湾地区が開始されていくが予算が限られており、横田地区の公共下水道の整備には時間がかかる。

A 散水栓の活用をはじめ、できるだけ赤土（砂ぼこり）が少なくなるよう村当局に提起している。

A 本件については企画財政課が担当しており、要請書も出され、また過去には一般質問でも出ている。当局に確認したところ、喜名区には防災広場での活用をお願いしているとのこと。

A 執行部（教育委員会）に報告した。

A 旧読谷中学校跡地は、商業施設と医療施設の誘致計画で土地の用途変更等の作業が進められている。

A 全面改築の予定はなく児童数の増で教室の増設で対応したい。（担当課）

A 現場視察をし、担当課へ対策をお願いした処、不法投棄防止厳禁の立て看板を設置していきたいとの事でした。
A 調査検討し対応したい。



- 瀬名波崖下への不法投棄



読谷郵便局前写真

医療・福祉



<p>の事。</p> <p>Q 波平団地自治会で草刈り機を購入したいが予算がない、環境整備費を補助できないか。</p> <p>Q シムクガマの整備事業で、駐車場とトイレの設置ができないか。北側のシムクガマの入り口の道をもう少し広く出来ないか。</p> <p>Q 瀬名波ガマの清掃について年に1〜2回瀬名波自治会で清掃している。残波からのごみ及び砂がたくさん集まり清掃は区民総出で一日中かかる。区民ボランティアが車やユニボをリースしたりして8万円ほどかかり自治会の予算では厳しい。村とタイアップできないか。</p>	<p>A 要望として受け止める。</p> <p>A シムクガマについては、3月に利用計画の報告書が出てきている。周囲にパーゴラやトイレ等、平和学習の場として計画されている。</p> <p>A 現場視察をし、担当課へ相談した処、村とのタイアップについては今後の検討課題との事でした。</p>
<p>Q 介護保険について保険料はとられるが給付はどうなっているか。</p> <p>Q 待機児童は何名いるか、また子ども子育て会議の構成メンバーは。</p>	<p>A 担当課としては、要支援1,2については村独自の事業になり今後、各団体への説明会を予定している。</p> <p>A 11月1日現在における待機児童数は63人で、そのうち潜在的待機児童が55人です。子育て会議のメンバーは大学講師を含めた10人で構成されている。</p>
<p>Q 老人福祉センター(セーラ苑)の管理者はどこか。自治会の老人会に持ち回り清掃をやらせているのはなぜか。</p>	<p>A 管理は福祉課がおこなっており、管理清掃は村が行い、10年前から奉仕活動の日に老人福祉センターの草刈は年間通して輪番でお願いしている。火葬場の供用開始と概要説明を求める。比謝団地敷地内の2m以上の樹木についての剪定は県に対応してもらっているが、敷地外からの樹木が大きくなり、台風の際も困っている。村としての対応ができないか。</p>
<p>Q 老人クラブからゲートボール場の設置の要望を出しているがどうなっているか。</p> <p>Q パークゴルフ場はどこにできるか。</p> <p>Q 子供たちの遊ぶ公園と遊具を増やして欲しい。</p> <p>Q 児童への対応として、保育所の現状はどうなっているか。</p>	<p>A ゲートボール場について、議会としても後押しをしている。</p> <p>A 健康増進センターと地域振興センターの間に予定。増設に向けて提起して参ります。</p> <p>A 子ども子育て会議を中心に待機児童が解消されるように、29年には2箇所の認可保育園が増園されます。</p>
<p>Q 特定健診についてもっと村民が関心をもって考えてもらうよう議会として対策を考えて欲しい。</p>	<p>A ご指摘のとおり健康を守ることは大切であり、議会としても健康サポーターに登録するなど、村に対し具体策を提起していきます。</p>



4月に開設した残波公園の遊具



会場2



安全・安心

医療・福祉

<p>Q 野犬や外国人の飼いだの取締りをもっと厳しくできないか。</p> <p>Q 残波岬公園地域の松くい虫の駆除対策はどのようなになっているか。</p>	<p>A 犬取り締まり条例も含め、村に村民の安全を前提に最善策が講じられるよう提起いたします。</p> <p>A 県の補助を活用して調整中であるが、遅れている状況であり、村独自の予算を活用してでも駆除と伐採を実施する方向である。</p>
<p>Q 古堅南小学校区の児童館は完成しているのか。</p> <p>Q 新火葬場に関し、恩納村からクレームがあるが、どのようなになっているか。</p>	<p>A 平成27年5月18日みらい児童館として開所している。</p> <p>A 恩納村の副村長に説明をしている、山田区の区長と審議会にも説明している。村としては工事も始まっていることから、近隣住民には十分に説明をし、要望等に対しても対応をしていくとのことである。</p>
<p>Q 横田自治会事務所が土砂災害警戒区域に建築されている。個人が無償で土を提供している駐車場に将来建て替え出来ないか。いい方法を伝授してもらいたい。</p> <p>Q 防災無線はアナログよりIP無線の方がよいのではないか。</p>	<p>A 文科省、農林省等、行政との相談が先である。色々の補助金メニューがあり、自己財源が必要である。</p> <p>A 平成27年IP調査をまとめ、実施の方向で検討している。</p>
<p>Q 安全・安心の村づくりの立場から防犯灯などは地域の声として受け止めてもらいたい。また、マップに移してみたらどうか。</p> <p>Q 伊良皆・大湾排水路改修事業の進捗はどうか。</p>	<p>A 村内くまなく配置しているつもりだが、地域からの要望には予算の関係上、厳しい。喜名区からの要望についても出来るよう要請した。</p> <p>A 流水迂回のために工法に一部変更があり工事に至っておらず、暗渠工法を変更することで施工できないか詰めています。</p>
<p>Q 比謝川堰の撤去問題はどうか、また長田川周辺の課題はどうか。</p> <p>Q 瀬名波バス停の標識が曲がっていて歩道を歩きにくい</p> <p>Q 瀬名波駐在所から渡慶次小学校に向けての中道が暗い、防犯灯の増設はできないか。</p>	<p>A 堰については県で議論されており、可動式への変更案も議論されているようです。長田川沿いは大湾東地区の進捗後に課題になってくる。</p> <p>A 現場視察し担当課に対策をお願いした処、バス会社に連絡するとの事でした。</p> <p>A 現場視察したところ、多少暗いので担当課へ連絡した。</p>
<p>Q 村道残波線沿いの瀬名波鏡地原の一部は大雨のたび排水溝から雨水が溢れ冠水する。対策をお願いします。</p>	<p>A 現場視察をし、担当課へ連絡した。(土木建設課) 現場業者と協議して行くとの事。</p>



大雨のたび冠水する村道残波線沿い



現在の伊良皆・大湾排水路

Q

産業・雇用

Q 工芸県外プロモーション戦略事業とはどういう事業だったか。

Q 読谷村シルバー人材センターは活動しているか。

Q 地域振興センターはどういうものか。

Q 地域振興センター加工所は、一般村民への開放もあるか。

Q 大湾東土地区画整理事業の内容はどういうものか。

Q ヤチムンの陶芸教室は人気があったが、講座は現在どうなっているか。

Q 観光振興をうたっているが、どのように展開され、又、ガイドの養成はどういった形でやっているか。

A 村内16の事業所が参加をして、本土のデパートや幕張メッセの方で販売をしてとても人気があり、完売したとのこと。

A 4月開所後、理事会を10回以上開催し5月22日には入会説明会を行いました。本年度の事業計画は設立総会にて等の説明を行いました。本年度の事業計画は設立総会にて次の5項目が承認されています。

- 1 活発に活動できる組織の確立
- 2 設備の整備
- 3 就業の確保
- 4 安全就業
- 5 関係団体や地域との連携

月平均就業者150名、主な仕事内容は、除草、芝刈り、公園（座喜味城址）や施設清掃（やちむんの里トイレ等）、障子ふすま張り、ガスの検針集金等です

A 「道の駅」的なものとして一括交付金を活用し、総工費約10億円、平成28年5月供用開始する。農産物、魚貝等地元の物産を販売する。施設は指定管理で加工品等を販売するブースを募集する、①地域拠点づくり、②地域連携、③6次産業を目指す。

A 担当課としては、加工所は開放できないが、キッチンスタジオは申込みにより利用可能、また会議室なども利用可能である。

A 軍用地の跡地利用として旧集落の基盤整備及び住環境整備を行っている。

読谷村初の商業施設として、住宅700世帯、サンエー等の店舗が予定されている。

A 平成27年度から運用を開始するとの事だった。所轄は教育委員会で運営しており、施設はシルバー人材センターが管理している。保育園児の講座は現在開設されている。一般はまだ開設されていないが要望は多い。

A 地域振興センターが平成28年5月からオープンし、そこを拠点の一つとして展開されて参ります。

A



ヤチムン教室



県外プロモーション

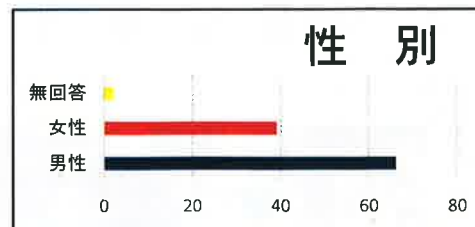
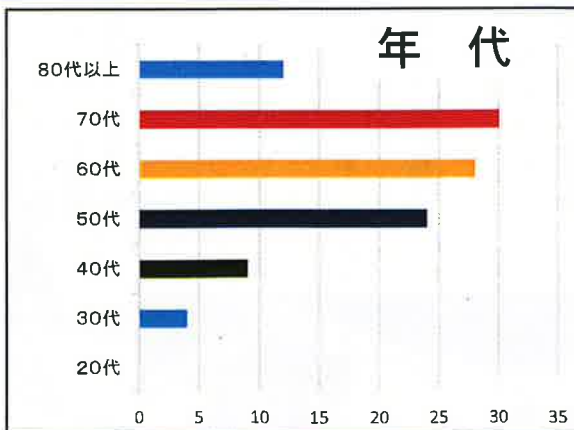
※その他多くの意見を頂きましたが本誌では抜粋して掲載しています。

読谷村議会としての政策提起について (回答)

- 1 国道バイパスの陸上競技場東側は、伸び放題の雑草で見通しが悪い。中学生の横断があり危険。早急な改善を望む。
(回答) 雑草の繁茂については認識。今年度中に除草を行う。
- 2 比謝川堰の撤去問題と、長田川周辺整備の課題の検討はどうなっているか。
(回答) 比謝川下流堰の撤去について異論はない。河川整備についても併せて協議していきたい。
- 3 農業用スプリンクラーの散水が車道に溢れており、交通安全の面から早急な対応を望む。
(回答) 農業用の機能を有している道であることから、農業用水の飛散は、スプリンクラーの性質や営農上、農道への影響が少なからずあるものだと考える。
- 4 読老連の老人クラブからゲートボール場設置の要望が出ている。進捗状況はどうなっているか。
(回答) 現在のテニスコート場にゲートボール場専用施設の整備を計画している。
- 5 安全・安心の村づくりの立場から防犯灯が必要な箇所へ設置されることを望む。
(回答) 毎年、5〜7基設置しています。今後も、予算の範囲内で対応してまいります。
- 6 県道12号線の波平東門交差点付近は、交通量が多く、早急な信号器設置を望む。
(回答) 当該箇所への信号機設置の必要性は認識しており、嘉手納警察署へ要請している。
- 7 波平幹線農道と波平残波線の丸大スーパー下の合流地点が事故等が多く危険である。点滅信号機の設置は出来ないか。
(回答) 他の設置要望箇所とあわせて、嘉手納警察署へ要請していく。
- 8 比謝団地敷地内の2m以上の樹木についての剪定は県に対応してもらっているが、敷地外からの樹木が大きくなり、台風の際も困っている。村としての対応を求めます。
(回答) 比謝団地を管理している沖縄県住宅課に対応を依頼している。
- 9 渡慶次小学校から宇座5班に抜ける道路は児童生徒の安全が心配なので、渡慶次からの歩道設置を早急に求める。
(回答) 渡慶次小学校から宇座5班までの通学路の安全対策として、歩道設置の必要性は認識しておりますが、現在の財政事情などをかんがみ検討していきたい。
- 10 瀬名波ガラの清掃について、年に1〜2回瀬名波自治会と村で共同清掃の対応ができないか。
(回答) 各地域の拜所等の清掃は、基本的に地域の皆さんで行っていただきたいが、村としてどのような支援ができるか、瀬名波自治会と相談しながら検討いたします。
- 11 県営波平団地のごみ収集は各班ごとの収集にできないか。
(回答) 県営波平団地における収集方法の変更は、棟ごとに適切な集積場所や必要な構造を確保することが可能か、また集積所への収集車の進入経路と作業スペースが確保できるか等について、沖縄県との話し合いが必要。

アンケート集計結果

報告会でのアンケートの集計



第8回村民との意見交換および議会報告会にて、アンケートを行いました。！来場者の約8割が50歳以上であった。男性の参加者が6割以上であったとの結果が出ました。

読谷村議会としては今後、若年層や女性の皆様にも来ていただけるよう取り組んでいきたい。